

沿岸地域用ソーラー避難誘導灯

GIRASOL ～ヒラソル～



3. 11 の未曾有の大震災の教訓から、背後地の防災、減災をも視野に入れ、総合的に沿岸域の安全を図ることを目的に本製品を開発。

海拔0mの沿岸域から高台等の避難集合場所まで、避難者を安全・確実に誘導するソーラーパネルとLEDを組み合わせた独立電源避難誘導灯です。

※「ヒラソル」はスペイン語で“ひまわり”を意味します。

用途

- ・漁港、港湾、海岸などの海拔0m地域から避難地までの避難誘導灯
- ・防波堤上の安全照明
- ・漁港などの小規模発電システム

特長

< 沿岸域に特化した設計・仕様 >

素材に「軽く て丈夫」「サビにくい」アルミニウム合金を使用し、防波堤の先端や漁村の入り組んだ避難経路等の重機進入が困難な場所で人力による設置が可能です。

また、照明灯の心臓部であるバッテリー、コントローラーをポールの上部に設置することにより、高潮や高波時にも自らを守ります。

< 優れた調光制御 (LLモード) >

14時間連続(常夜灯)を基本にしています。

使用する太陽電池や灯具によって一定の明るさでの連続点灯が困難な場合には、調光制御機能(LLモード)により電流量を調整し、14時間連続点灯を実現します。

< 無日照日保証7日間(※) >

バッテリーがフル充電されていれば、7日間は無日照でも仕様性能を維持できます。

どのタイプの太陽光パネルも日照(晴天時)が平均3.3時間/日あれば仕様性能を維持できます。

< 製品保証2年間 >

業界でも最長クラスの2年間製品保証をいたします。

< バッテリー保証10年間 >

ヒラソルはディープサイクルバッテリーを使用しています。このバッテリーは通常5~7年で寿命がきます。

当社では供用開始5年後にコストフリー(運賃・交換手数料を含む)でバッテリーを交換いたします。

避難誘導灯としての機能強化

<バッテリー上部移設>

水際での使用を想定した機能強化を図るため、ソーラー照明灯の心臓部であるバッテリーを構造上部に移設。

台風等による高潮や津波等による水害・塩害に対する耐性を強化します。(すべての製品は耐風速60m/sを基準に設計されています)

<避難誘導電光板(ヒカルサ)併設>

内蔵の震度計が一定の揺れを感知すると約1時間電光板がフラッシュ点滅します。

停電した場合は勿論、停電しなかった場合も他の照明施設と区別・明確化され、避難箇所への誘導機能が増します。

<ツインレズ(TWIN LEDS)採用>

『遠くから視認されやすく、かつ直下をも照射する』ことをコンセプトに開発。通常の白色LEDの外周部に青色LEDを使用することにより、視認性向上や防犯・心理的興奮を抑制する効果も期待できます。

<高支柱/太陽光パネル分離型 etc. >

民家密集域や日照悪条件域等のさまざまな設置条件に対応したラインアップを揃えております。

<沿岸域～避難集会所まで設置条件に応じた総合提案力>

沿岸域～避難集会所まで、避難誘導灯としての機能を最大限に発揮できるよう、現地踏査を実施し製品の選別・配置計画をご提案いたします。

納入事例

■沿岸域等【ボックス(バッテリー)アップ仕様】



■民家密集域【高支柱(4m)仕様】



■日照悪条件域等【太陽光パネル分離(DI)仕様】



■避難集会所等【高・広域照度&AO電源付き仕様】



設置場所に最適なお提案をさせていただきます。

詳細は弊社、営業担当までお問い合わせ下さい。